

延岡市スポーツパーク整備基本方針
(案)

令和4年12月

延岡市

目 次

1	整備の背景	1
2	整備方針策定までの経緯	2
3	整備コンセプト	4
4	整備概要	5
	(1) 施設の規模及び場所	
	(2) 整備土地エリアについて	
	(3) 整備内容	
	(4) 概算事業費	
	(5) 管理・運営経費	
	(6) 暫定的練習場所の確保（参考）	
5	整備スケジュール	10

1 整備の背景

これまで本市では、若い方々にとって魅力あるまちづくりを進めるために、「若者が描くまちづくりミーティング」を重ねてきましたが、その中でスケートボードなどが楽しめる場所を設けほしいとの要望が多く寄せられています。

実際に、若い方々を中心に人気のアーバンスポーツ「スケートボード」、「3 on 3 バasketボール」、「BMX」等については、東京 2020 オリンピックの正式種目ともなり、全国的に競技人口が増加しています。

現在、本市でもアーバンスポーツを楽しむ光景は増えてきましたが、その一方で市内には競技を安全に行える場所がないこともあり、市民からの施設整備を求める要望も多くなってきております。

こうしたことから、本市では市内の子どもたちをはじめ年齢を問わず多くの市民が楽しめるスポーツパークの整備に向けて、有識者、関係団体、学生、公募委員など様々な方々で構成される「延岡市スポーツパーク整備検討委員会」での意見も踏まえ、このたびヘルストピア延岡の南側の緑地（妙田公園西広場）を候補地とする整備基本方針案を作成しました。

2 整備方針策定までの経緯

検討委員会による検討

市内の子どもたちをはじめ年齢を問わず多くの市民が楽しめるスポーツパークの整備に向けて、有識者、関係団体、学生、公募委員など15名の方々に構成される「延岡市スポーツパーク整備検討委員会」を設置しました。

委員会では、3回の会議のほか、県内他市の施設視察を1回実施しました。

① 第1回検討委員会 令和4年8月26日（金）

- ・検討委員会の役割、進め方について
- ・ストリートスポーツ（アーバンスポーツ）の本市の現状について



② 県内施設視察 令和4年9月15日（木）

- 視察先：
- ・祇園ストリートスポーツ広場（宮崎市）
 - ・みやざき臨海公園（宮崎市）
 - ・川の駅公園（都城市）



③ 第2回検討委員会 令和4年10月21日(金)

- ・ 県内、県外スポーツパーク視察概要について
- ・ 整備候補地の検討
- ・ 整備競技種目の検討



④ 第3回検討委員会 令和4年12月15日(木)

- ・ 整備方針(案)について



3 整備コンセプト

■大人から子どもまで皆が楽しめる施設

誰もがいつでも気軽に利用でき、自由に楽しめる施設を目指します。また、さまざまな年代に親しまれ、交流の場となる施設とします。

■地域の魅力となる施設

周辺公共施設と一体となった新たな賑わいの創出・活性化につなげる施設としての機能を確保し、交流人口の増加に繋がります。また、土日を中心に多くの集客が見込まれることから、周辺の住宅等に対して、環境に配慮した施設設計を行います。

■協働による施設整備

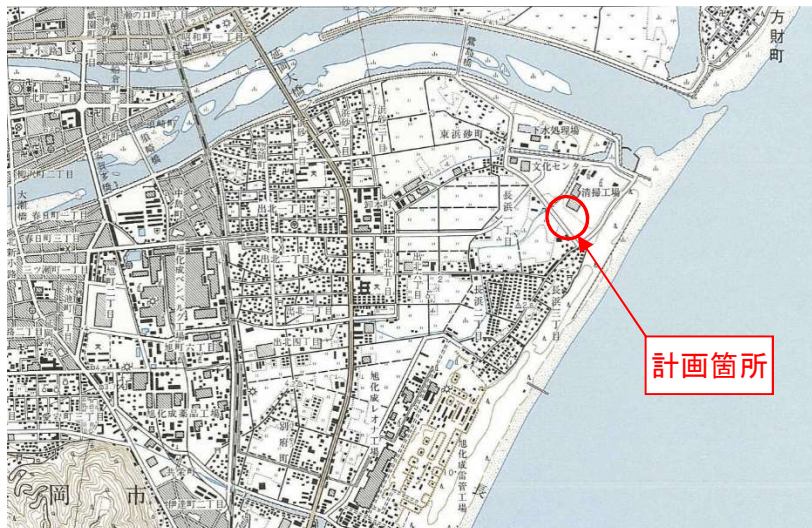
計画から若者等の意見を取り入れることで、行政と若者との協働による施設整備を行います。検討委員会の委員には、高校生や若い世代が参加し、若者にとって魅力ある空間を創ります。

4 整備概要

(1) 施設の位置

スポーツパークの整備場所は、市が保有する土地において、整備可能な一定の面積が確保できること、競技において音による地域住民の影響、また市内中心地から子どもが自転車で行くことが可能であるといったことを考慮し、ヘルストピア延岡南側の広場（妙田公園西広場）を候補地とします。

位置	延岡市長浜町 3 丁目 1954 番地 2
敷地面積	2,600㎡（トイレ、四阿部分含む）
都市計画	都市公園（妙田公園）



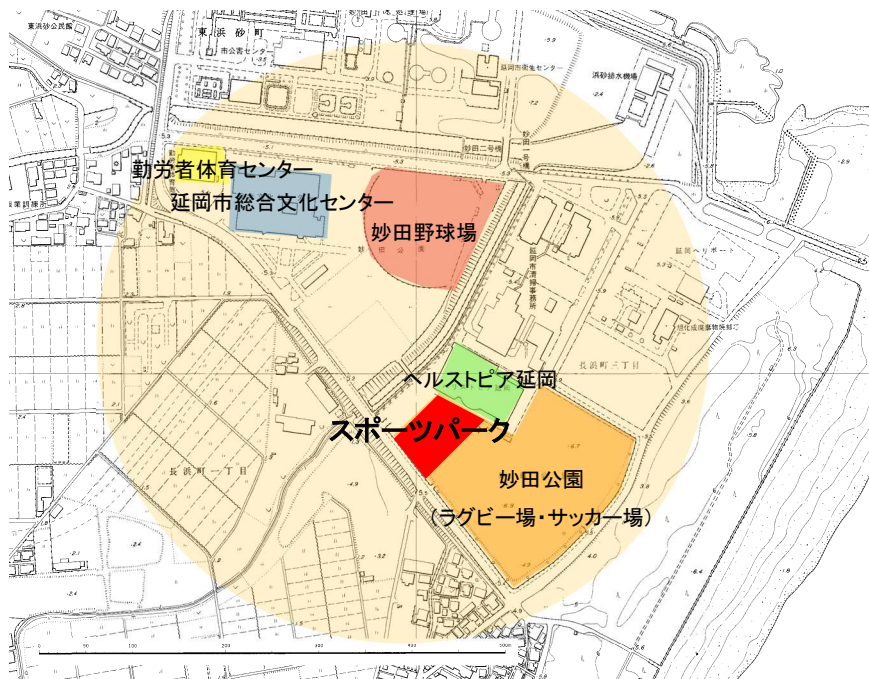
(2) 整備エリアについて

整備箇所を含む妙田公園については、都市計画法に基づく都市公園として、昭和58年に供用開始後、地域住民のスポーツや憩いの場として利用されてきましたが、本公園がアスリートタウン構想の中でスポーツの拠点として位置付けられたことから、平成21年度から国の交付金事業（社会資本整備総合交付金事業）を活用して再整備事業を行いました。

再整備完了後は、妙田北広場（サッカー場）、妙田南広場（ラグビー場）、妙田西広場（芝生広場）として、現在までより一層地域住民のスポーツや憩いの場として利用されてきました。

本整備を行う妙田西広場（芝生広場）については、現在、都市計画法上の都市公園としての位置付けであり、現状はレクリエーション等が楽しめる芝生広場となっています。今回、スポーツパークとして整備を行うことで、都市型公園としての機能を強化し、周辺のラグビーやサッカーといった従来からのスポーツに加えて、都市型スポーツであるスケートボードや3on3バスケットボール、BMX等のアーバンスポーツといった様々なジャンルのスポーツを楽しむことのできる新たなスポーツエリアとすることが適当であると考えられます。

また、ヘルストピア延岡や延岡市総合文化センターといった周辺公共施設が隣接していることから、文化やスポーツの拠点として、市内外からも集客を見込めるエリア一体となった新たな賑わいを創出する施設になっていくと考えております。



(3) 整備内容

① スケートコート（約1300㎡）

- ・スケートボード、インラインスケート、BMX等が利用可能な施設とする。
- ・コンクリート舗装された路面やセクションと呼ばれる構造物を使って滑れるスペースを整備する。

完成時のイメージとして他市の施設の写真をお示しします。



愛媛県新居浜市（黒島海浜公園スケートパーク）



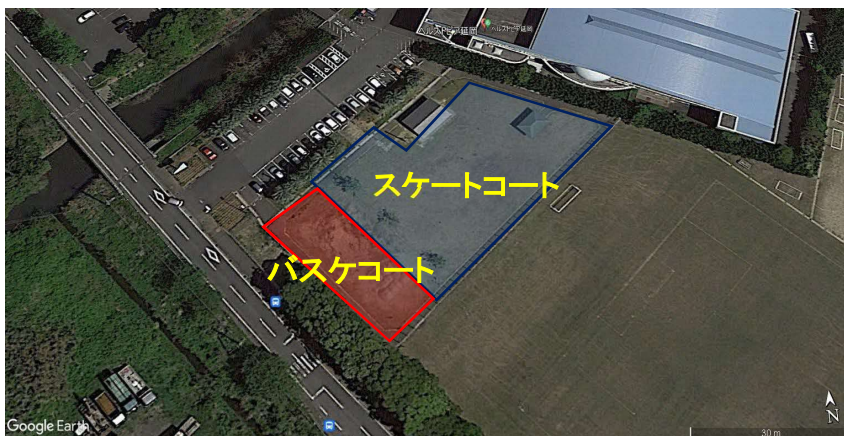
宮崎市（宮崎市祇園ストリートスポーツ広場）

② 3on3バスケットボールコート（2面）

- ・3on3バスケットボールが利用可能なバスケットコート、ゴール、フェンス等を整備する。
- ・バスケットコートについては、2面の整備を計画しており、1面は子どもが優先して利用できるといった利用制限やコート仕様を検討するものとする。

③ その他工事等

- ・既存の四阿の移設を行う。
- ・フェンス設置及び夜間利用のための照明設備の設置を行う。
- ・必要に応じて、防球対策工事、防音対策工事を行う。



※レイアウトや面積は、あくまでイメージであり、今後詳細設計で変更となる可能性があります。

(4) 概算事業費 ※あくまでも一定の仮定に基づく目安としての額です。

区分	計画額	摘要
設計費	約8,000 千円	実施設計費等
工事費	約120,000 千円	建築工事費、土木工事費、備品費、諸経費等
計	約128,000 千円	

事業費については、他自治体における同規模スポーツパークの整備実績（1㎡当たりの経費など）を参考とした、あくまで目安として示したものです。

昨今の原油価格高騰等の影響により、建設資材等の物価が今後上昇することや、今後の実施設計の中で、必要な設備や機能等を追加し、建設費が増加となる可能性も十分あります。

なお、この金額とは別に、施設内に設置する管理用備品、防球対策費、さらに実施設計を進める中で生じる課題の解決に必要な経費等が必要となる場合がありますが、現時点でその所要額を算定することは難しいため、上記の金額には含まれていません。

(5) 管理・運営経費 ※あくまでも一定の仮定に基づく目安としての額です

区分	計画額	摘要
年間修繕費	約3,000 千円	概ね10年経過後～
運営管理費	約400 千円	人件費（施錠管理のみとした場合の額）
計	約3,400 千円	

管理・運営経費については、10年以上前に他自治体において整備された同規模スポーツパークの管理実績を参考としつつ、あくまで目安として示したものです。

なお、管理のあり方につきましては、今後、他の事例や暫定的スケートボード練習場（次頁参照）の状況なども参考にしながら検討してまいります。

(6) 暫定的練習場所の確保（参考）

現状市内には、スケートボードを楽しめる施設や公園がなく、歩道などの危険な場所での利用をできるだけ避けるため、現在、市内の公共施設（駐車場）の整備とともに、その敷地内に、暫定的にスケートボードができる場所を土々呂公園駐車場のエリアに設けることにしています。

暫定的練習場所の利用マナーの順守状況、近隣への音の状況等の課題を踏まえつつ、マナーを守りスケートボード等を楽しめる利用環境の創出を目指し、本整備に向けた検討を進めてまいります。

① 利用開放予定場所

土々呂公園駐車場の一部（延岡市土々呂町1丁目） 700㎡



② 利用開始時期

現在、舗装更新・防護柵設置工事を実施しており、工事完了後に開放予定としています。（令和5年1月頃供用開始予定）

③ 利用可能種目

スケートボード

④ 利用のルール

敷地はあくまでも公共施設の駐車場であり、駐車場の利用がない場合において一部のエリアをスケートボードの練習場として開放するものです。

※利用に関しての詳しい規定については、現在作成中です。

5 整備スケジュール（予定）

年度	内容
令和5年度	実施設計業務
令和6年度	整備工事
令和7年度	供用開始